

平成24年度
町の予算の使い道
身延町

安らぎと
活力ある
ひらかれたまち



目 次

◇ 平成24年度当初予算の概要	1
◇ 役場組織図	2
◇ 事業別予算の一覧	
1 暮らしの環境を改善する（生活・健康・福祉）	4
① 福祉のある暮らし	
② 快適な暮らし	
③ 安心な暮らし	
2 うるおいの環境を保全する（環境保全）	12
① みどりの継承	
② 環境の保全	
3 発展の活力をつくり出す（基盤・産業）	14
① 基盤の強化	
② 産業の振興	
③ 産業間連携と就労環境	
4 人と文化をはぐくむ（生涯学習・教育・文化）	21
① まちづくりを支える人づくり	
② 明日を担う人づくり	
③ 地域文化を育む	
5 協働のまちづくりを進める（交流・協働・行財政）	25
① 多様な交流の力をいかす	
② 住民が主体となる	
③ 行財政改革を進める	

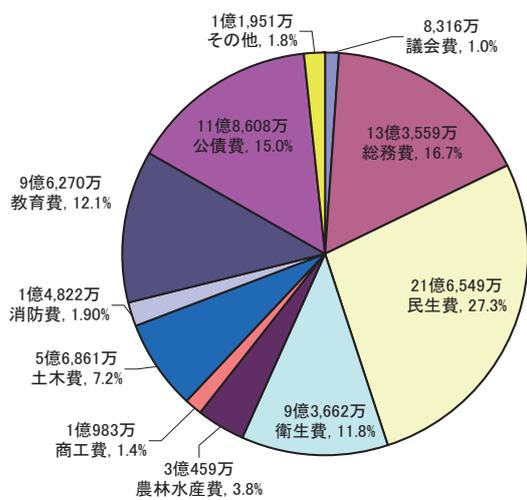
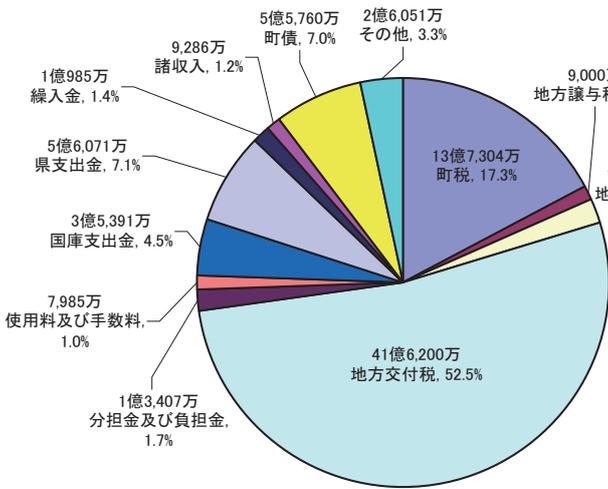
本書では、予算書の費目ごとに事業を掲載するのではなく、「安らぎと活力あるひらかれたまち」を町の将来像とし策定した「身延町第1次総合計画」の施策体系に沿って各担当の主な事業をあてはめ、紹介します。
なお、平成24年度に実施される主要な事業のみを掲載していますのでご了承ください。

平成24年度 当初予算の概要

平成24年度一般会計当初予算額 79億2,040万円

一般会計 歳入

一般会計 歳出

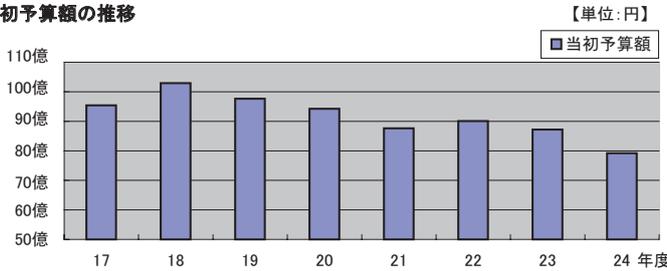


※千円以下を端数処理しているため、合計額等は必ずしも一致していません

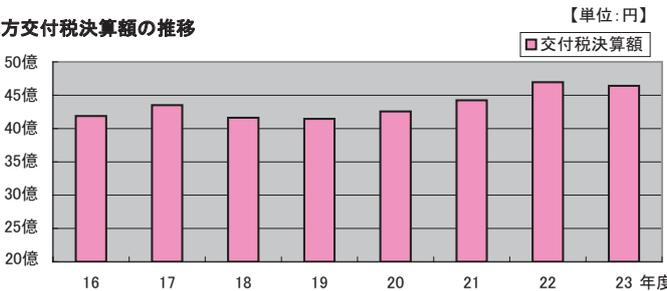
- 町税…町民の皆さんに納めていただく税金(町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税)
- 地方譲与税等…国税として徴収した租税を国が一定基準により町に譲与するお金
- 地方交付税…国の所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税のそれぞれ一定割合の額が、基準に基づいて国から町へ交付されるお金
- 分担金及び負担金…保育や学校給食などのサービスを利用する皆さんからいただくお金など
- 使用料及び手数料…農林道の管理や農林業の振興、農業委員会経費など
- 国庫・県支出金…町が行う特定の事務事業に対して国(県)から交付される補助金、負担金、委託金など
- 繰入金…基金や特別会計から一般会計へ繰り入れるお金
- 諸収入…施設売店の売り上げ収入など
- 町債…事業などを行なうために国や金融機関などから借り入れるお金
- その他…前年度からの繰入金や財産運用収入など

- 議会費…議会の活動に要する経費
- 総務費…全般的な管理事務、町税事務、住民窓口事務など町が通常必要とする総合的な事業費
- 民生費…子育て支援や高齢者福祉、障害者福祉など
- 衛生費…各種予防接種や健康診断、母子保健、公害対策、環境衛生など
- 農林水産業費…農林道の管理や農林業の振興、農業委員会経費など
- 商工費…商工業や観光の振興など
- 土木費…町道や河川、町営住宅の維持管理など
- 消防費…消防団活動経費や防火水槽の設置など
- 教育費…学校教育費、生涯学習費、生涯スポーツ費など
- 公債費…借入金(町債)の元金や利子の支払い
- その他…就労支援、基金積立金など

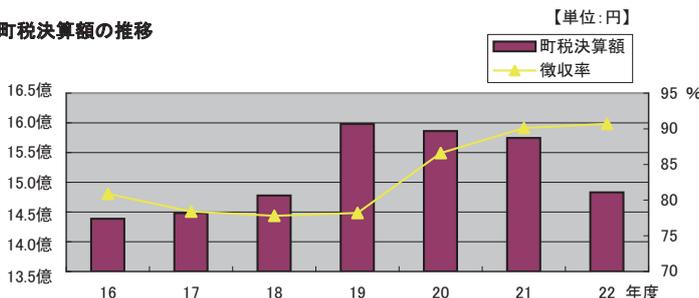
○当初予算額の推移



○地方交付税決算額の推移



○町税決算額の推移



【平成24年度 特別会計予算】

会計名	金額	前年度比増減率
国民健康保険特別会計	19億9,405万	△ 7.3
後期高齢者医療特別会計	4億9,300万	7.6
介護保険特別会計	21億2,369万	0.4
介護サービス事業特別会計	623万	2.8
簡易水道事業特別会計	9億 144万	△ 17.4
農業集落排水事業等特別会計	2,552万	2.6
下水道事業特別会計	4億6,722万	△ 37.2
青少年自然の里特別会計	5,246万	△ 10.9
下部奥の湯温泉事業特別会計	614万	△ 3.6
天八坂及び川尻並びに山之神外 十五山恩賜林保護財産区特別会計	32万	△ 0.6
広野村上下外九山 恩賜林保護財産区特別会計	146万	61.8
第一日影みそね沢 恩賜林保護財産区特別会計	17万	△ 2.8
第二日影みそね沢及び石原外二山 恩賜林保護財産区特別会計	14万	△ 24.7
大久保外七山 恩賜林保護財産区特別会計	45万	△ 8.9
仙王外五山 恩賜林保護財産区特別会計	34万	△ 15.8
姥草里外七山 恩賜林保護財産区特別会計	57万	△ 4.2
入ヶ岳外二山 恩賜林保護財産区特別会計	45万	△ 5.6
西鳴財産区特別会計	44万	△ 13.8
曙財産区特別会計	18万	△ 3.3
大河内地区財産区特別会計	16万	△ 6.9
下山地区財産区特別会計	35万	28.2

役場組織図

本 庁 舎

切石350番地 Tel 0556-42-2111(代表) FAX 0556-42-2127

総務課 Tel 0556-42-4800	庶務担当	区長・組長、選挙、人事管理、例規、情報公開、個人情報保護	
	交通防災担当	消防、防災、防犯、交通安全	
	行政改革担当	行政改革、地方分権、行政評価	
政策室 Tel 0556-42-4801	企画政策担当	総合計画、定住促進、地域振興、男女共同参画、情報化、統計調査	
	広聴広報担当	広報、ホームページ	交通体系の整備、町営バス、乗合タクシー
財政課 Tel 0556-42-4802	財政担当	財政計画、予算編成、入札、契約、財産管理	
税務課 Tel 0556-42-4803	課税担当	住民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税等の賦課・徴収	
	徴収担当	滞納整理	税証明発行
町民課 Tel 0556-42-4804	町民担当	住民票・戸籍・印鑑登録の届出・証明、国民年金	
	国保高齢者医療担当	国民健康保険・後期高齢者医療の申請・届出	
産業課 Tel 0556-42-4805	農林担当	農林業振興、農業委員会、有害鳥獣対策	
	農林土木担当	土地改良、治山治水、農林土木全般	
会計課 Tel 0556-42-4806	会計担当	町税等の収納、町費支払、基金の運用管理	
議会事務局 Tel 0556-42-4807	事務局担当	議会運営、監査委員事務局	

中 富 総 合 会 館

(役場本庁舎隣) 切石360番地 Tel 0556-42-2111(代表) FAX 0556-42-2127

建設課 Tel 0556-42-4808	建築住宅担当	町営住宅、建築確認、都市計画、景観計画	
	公共土木担当	町道等の整備・維持管理、公共土木全般	
	高速道路推進担当	高速道路の推進	

中 富 保 健 福 祉 セ ン タ ー

(通称:中富すこやかセンター) 切石117番地1 Tel 0556-20-4611 FAX 0556-20-4554

福祉保健課 Tel 0556-20-4611	福祉担当	地域福祉、高齢者・障害者福祉、生活保護、日赤	
	在宅支援担当	介護予防(地域包括支援センター・介護予防支援事業所)、在宅介護	
	介護保険担当	介護保険事業運営、保険料の賦課・徴収	
	健康増進担当	各種保健事業、健康増進全般	
子育て支援課 Tel 0556-20-4611	子育て支援担当	保育所全般、学童保育、児童館、児童手当、子育て支援、ひとり親支援	
	※町立保育所5園	久那土:Tel 0556-37-0014、常葉:Tel 0556-36-0851、西嶋:Tel 0556-42-2544 静 川:Tel 0556-42-4431、原 :Tel 0556-42-2342	

中富浄化センター

飯富2241-75番地先 Tel 0556-42-4811(代表) FAX 0556-42-4815

水道課 Tel 0556-42-4811	水道総務担当	水道事業の計画、水道施設の整備改修等全般
	水道業務担当	水道施設の維持管理、申請届出、水道料金徴収等全般
環境下水道課 Tel 0556-42-4814	環境衛生担当	生活環境保全、リサイクル、蓄犬の登録、新エネルギー
	下水道総務担当	下水道の建設、申請届出
	下水道業務担当	下水道施設の維持管理、下水道料金徴収

身延支所

梅平2483番地36 Tel 0556-62-1111(代表) FAX 0556-62-1118

身延支所 Tel 0556-62-1111	住民サービス担当	住民票・戸籍等の申請届出、各種証明、相談受付、門野の湯業務
	※門野の湯	門野1122番地 Tel 0556-62-2221
観光課 Tel 0556-62-1116	観光商工担当	観光振興、商工業振興、消費者保護、雇用対策
土地対策課 Tel 0556-62-1117	土地対策担当	町有財産登記、法定外公共物(赤道・青線の使用・払い下げ等)
	地籍調査担当	地籍調査全般

下部支所

(下部保健福祉センター) 常葉1093番地 Tel 0556-36-0011(代表) FAX 0556-36-0936

下部支所 Tel 0556-36-0011	住民サービス担当	住民票・戸籍等の申請届出、各種証明、相談受付
	※久那土出張所	三澤18番地 Tel 0556-37-0002
	※古関出張所	古関2437番地 Tel 0556-38-0101

教育委員会

学校教育課 Tel 0556-20-3016	学校総務担当	教育委員会庶務全般、叙位叙勲等
	学校教育担当	小・中学校教育庶務全般、給食業務
	中富給食センター担当	Tel 0556-42-2203
	身延給食センター担当	Tel 0556-62-1425
	※町立小学校7校	久那土: Tel 0556-37-0220、下部: Tel 0556-36-0350、西島: Tel 0556-42-2520 原: Tel 0556-42-2304、下山: Tel 0556-62-5107、大河内: Tel 0556-62-1225 身延: Tel 0556-62-0066
	※町立中学校4校	久那土: Tel 0556-37-0230、下部: Tel 0556-36-0353、中富: Tel 0556-42-2023 身延: Tel 0556-62-0106

生涯学習課 Tel 0556-20-3017	生涯学習担当	社会教育、青少年育成、公民館
	(文化財担当)	文化財保護 ※木喰の里微笑館: Tel 0556-36-0753
	(自然の里担当)	Tel 0556-42-3181 ※なかとみ青少年自然の里内
	生涯スポーツ担当	社会体育、各種体育施設管理運営
	総合文化会館担当	Tel 0556-62-2110 ※総合文化会館内 ※中富図書室は中富総合会館内、
	図書館担当	Tel 0556-62-2141 ※総合文化会館内 下部図書室は下部地区公民館内
	和紙の里担当	Tel 0556-20-4556 ※なかとみ現代工芸美術館: Tel 0556-20-4555
金山博物館担当	Tel 0556-36-0015 ※湯之奥金山博物館内	

身延福祉センター

(総合文化会館隣) 波木井272番地1 Tel 0556-62-3773 FAX 0556-62-3777

社会福祉協議会

Tel 0556-62-3773 ※身延児童館を併設(Tel 0556-62-3880)

1 暮らしの環境を改善する(生活・健康・福祉)

①福祉のある暮らし

■地域福祉の強化

★身延町社会福祉協議会補助金

福祉保健課 福祉担当

3,298万2千円

社会福祉協議会は総合的な社会福祉の向上を図り、地域の人びとが安心して生活することができる「福祉のまちづくり」を目指し、さまざまな活動を行っています。福祉活動、ボランティア団体の育成等その運営に対し補助金を交付します。

★民生児童委員協議会活動補助金

福祉保健課 福祉担当

204万円

社会奉仕の精神をもって、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会を目指して活動している民生・児童委員の活動費として協議会に補助金を交付します。

- 民生・児童委員 96人
- 主任児童委員 6人

■高齢者福祉の充実

★介護保険事業

福祉保健課 介護保険担当

20億6,937万4千円

介護保険制度は、老後における最大の不安である介護の問題を国民の皆で支える制度です。要支援・要介護認定を受けた方が利用した介護サービス費の9割を負担しています。

また、要支援・要介護状態となる前からの介護予防を推進する地域支援事業にも支出しています。

★介護サービス事業

福祉保健課 在宅支援担当

623万1千円

介護保険制度における介護予防サービスであり、身延町地域包括支援センターの職員が中心となって、介護予防プランを作成するほか、利用者（要支援1，2の方）が安心して介護予防サービスを利用できるよう支援します。

★敬老祝金・長寿祝金・長寿祝花束

福祉保健課 福祉担当

668万6千円

敬老の日を記念して、本町に在住する高齢者（77歳・88歳～99歳）に対し、敬老祝金を支給します。

また、百歳を迎えた高齢者(50年以上町内在住)に長寿祝金と花束を贈り、長寿をお祝いします。

★養護老人ホーム入所者保護措置費

福祉保健課 福祉担当

1億700万円

養護老人ホーム入所者の事務費、生活費を扶助します。

★集落敬老事業

福祉保健課 福祉担当

442万円

集落等における敬老事業に対し予算の範囲内で補助金を交付します。

集落内に居住する70歳以上の高齢者1人につき千円を乗じた額を限度として交付します。



★シルバー人材センター補助金

福祉保健課 福祉担当

392万4千円

労働意欲をもつ高齢者に対して、地域社会の臨時的、短期的な仕事についての情報を提供するため、峡南5町共同で「公益社団法人 峡南広域シルバー人材センター」を設置しています。各町で事業運営費を次の割合で負担します。

①均等割10% ②人口割90%



■子育て支援

★児童館・学童保育事業

子育て支援課 子育て支援担当

1,618万8千円

児童館は児童（児童福祉法上0歳～18歳未満の子ども）に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的に設置しています。毎月様々な事業を行っていますので、ぜひご利用ください。

学童保育は働いているなどの事情により昼間保護者が家庭にいない小学校1年生から3年生を対象に、放課後や長期休暇中に保育を行うものです。指導員のもと、宿題やおやつを食べたり遊びなどをして、保護者が仕事を終えて帰宅するまでの時間を過ごします。



★町立保育所運営費

子育て支援課 子育て支援担当

2,035万3千円

保護者が働いているなどの事情で、家庭で保育できない乳幼児を、町立5保育所（常葉・久那土・西嶋・原・静川）でお預かりし保育します。

通常保育のほか、朝夕の開所時間を延ばした延長保育や保護者の病気等による一時預かりなども実施しています。

★民間保育所運営費

子育て支援課 子育て支援担当

1億4,275万7千円

保護者の事情により家庭で保育できない乳幼児を、町内の私立保育所や町外保育所で保育してもらうため委託料を支払います。

また、町内の私立下山立正保育園と大野山保育園に補助をしています。



★児童手当事業

子育て支援課 子育て支援担当

1億3,969万5千円

児童手当は、次代の社会を担う児童の健やかな成長を応援するもので、0歳から中学校卒業までの児童を養育している保護者に支給します。

- 3歳未満は1万5千円
- 3歳から小学生の第1子と第2子に月1万円（第3子以降は月1万5千円）
- 中学生は月1万円

※児童を養育している方の所得が所得制限額以上の場合、特例給付として月一律5千円

★子育て支援医療費助成事業

子育て支援課 子育て支援担当
4,025万2千円

0歳～15歳に達した年度末まで、子どもに係る医療費の自己負担分を助成します。また医療費に関係する経費等を支払います。

町で発行する医療費受給者証と保険証を医療機関の受付で提示すると、窓口での支払がなくなります。

★ひとり親家庭医療費助成事業

子育て支援課 子育て支援担当
758万4千円

18歳未満の子どもがいるひとり親家庭の子どもと保護者の医療費を助成します。また、その医療費に関係する経費等を支払います。

町で発行する医療費受給者証と保険証を医療機関の受付で提示すると、窓口での支払がなくなります。

■障害者自立支援

★障害者(児)福祉サービス事業

福祉保健課 福祉担当
3億1,782万4千円

障害者が円滑な社会生活を送れるように各種サービスを実施します。

★重度心身障害者医療費助成事業

福祉保健課 福祉担当
1億190万8千円

重度心身障害者の福祉の向上を図るため、重度心身障害者が負担する入院、通院等の医療費を助成します。

町で発行する医療費受給者証を医療機関の受付で提示すると、窓口での支払がなくなります。

★在宅支援サービス事業

福祉保健課 福祉担当
1,028万2千円

身体障害者、知的障害者、精神障害者の方が在宅で生活するための居宅介護事業を行います。

★障害者(児)補装具支給事業

福祉保健課 福祉担当
244万4千円

身体障害者の日常生活や職業能率向上を図り、また、身体障害児については将来社会人として自立、自活できるための素地を育成・助長すること等を目的として、身体障害者(児)の失われた身体機能を補う用具の交付や修理費を助成します。

★身体障害者小規模通所作業委託事業

福祉保健課 福祉担当
200万円

「ひまわりの家」は就労が困難な心身障害者(児)が、生活の安定を図るため、授産作業及び生活訓練を行いながら生きがいを見出し、社会参加の促進を図ることを目的に運営しています。

②快適なくらし

■水道施設の整備

★簡易水道運営費

水道課 水道業務担当
1,192万9千円

集落管理の組合簡易水道の維持管理のため滅菌剤購入や水質検査を行います。

★簡易水道給水施設運営費

水道課 水道業務担当
137万6千円

小規模水道の水質検査等を行います。

★簡易水道建設費

水道課 水道総務担当 **3億8,473万5千円**

簡易水道建設費は水道施設の基幹整備や未普及地域の解消、また、簡易水道組合の統合事業など、水道施設の安定的な機能の充実を図るため事業の推進を行っています。

今年度の工事内容は下記のとおりです。

- 1) 相又簡易水道事業
 - 清子配水池築造工事
 - 清子配水池機械・電気工事
 - 清子配水管布設工事
 - 清子減圧槽
- 2) 下部簡易水道事業
 - 波高島配水池築造工事
 - 波高島配水池機械・電気工事
 - 波高島送・配水管布設工事
 - 波高島取水施設築造工事
- 3) 湯町簡易水道事業
 - 県道湯之奥上之平線舗装本復旧工事
- 4) 下山簡易水道事業
 - 下山遠隔監視システム工事
- 5) 大島簡易水道事業
 - 大島遠隔監視システム工事

★身延簡易水道維持管理委託業務費

水道課 水道業務担当 **2,277万5千円**

町営水道の安全で安心、美味しい水を供給をするため、専門の業者に委託し、浄水水質検査を毎月、原水水質検査を年1回行います。



★身延簡易水道維持管理工事費

水道課 水道業務担当 **2,438万5千円**

水道使用量を正確に確認するため、量水器の取替工事を行います。計量法に定められた8年に1度の交換です。

- 1) 身延地区：下山地内のうち上沢・大庭地区
約176戸
- 2) 下部地区：三澤の一部・大磯小磯・一色地内
約162戸
- 3) 中富地区：西嶋地内
約230戸

■下水道事業の整備

★身延下水道事業維持管理費

環境下水道課 下水道担当 **6,141万6千円**

下水道は、皆様の家庭や事業所から出る汚水をすみやかに排除することで快適な生活環境を維持するほか、河川等の水質保全を図り『安全と安心のまちづくり』をするために不可欠な事業です。

下水道が整備され供用開始された区域の皆様の早期接続をお願いします。

各浄化センターの維持管理やマンホールポンプの維持管理等を委託しています。

- 中富下水道処理施設
- 帯金・塩之沢下水道処理施設
- 角打・丸滝下水道処理施設
- 身延下水道処理施設
- 下部下水道処理施設

★特定環境保全公共下水道建設事業

環境下水道課 下水道担当 **7,700万円**

- 真空弁ユニット設置工事 (29基)
- マンホールポンプ設置工事 (2箇所)

★合併処理浄化槽設置整備費事業

環境下水道課 下水道担当 **1,119万円**

下水道エリア外の住宅や事業所において、合併処理浄化槽を設置する場合は1軒につき1基を限度とし補助金を交付します。

- 5人槽 15基
- 7人槽 15基

③安心なくらし

■防災対策の強化

★急傾斜地崩壊対策事業(8箇所)

建設課 公共土木担当

1,052万5千円

雨や地震などに伴って発生するがけ崩れ等の災害を防ぐため、排水工事や斜面を植物やコンクリートなどで覆う法面保護工事などを行います。山梨県が行う急傾斜地崩壊対策事業に対し地元負担金を支払います。

- 荒田(角打)地区 ● 門野地区 ● 角打地区
- 榎島(帯金)地区 ● 馬込(大島)地区
- 町方(身延)地区 ● 冠(遅沢)地区
- 瀬戸日影(瀬戸)地区

★木造住宅耐震改修事業補助金

建設課 建築住宅担当

320万円

耐震診断の結果「耐震性なし(総合評点1.0未満)」と診断された住宅を対象に耐震化のための改修工事に対し補助金を交付します。

- 耐震診断の結果、総合評点が1.0未満と診断された木造住宅を、1.0以上にする改修工事に対し補助金を交付します(最大で80万円)
- 耐震診断の結果、総合評点が0.7未満と診断された木造住宅のうち、昭和45年12月31日以前に着工されたものについて、0.7以上1.0未満にする改修工事に対し補助金を交付します。(最大で80万円)

■保健・医療の充実

★生活習慣病予防健診事業

(循環器健診・各種がん検診)

福祉保健課 健康増進担当

3,869万1千円

健康増進法に基づき、住民の健康増進を図るため循環器健診・各種がん検診を実施します。

①健康手帳の配布 ②健康教育 ③健康相談 ④生活習慣病予防健診 ⑤訪問指導を実施し、病気の早期発見、早期治療そして地域住民自らが健康づくりを進めるよう支援します。

★木造住宅耐震診断事業

建設課 建築住宅担当

90万円

地震に強い安全なまちづくりを目指し、無料で個人所有の木造住宅の耐震診断を実施します。昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅が対象で、診断者(建築士)が調査を行い、大規模地震対策の支援をします。

★木造住宅耐震シェルター設置事業補助金

建設課 建築住宅担当

24万円

耐震シェルターは地震で住宅が倒壊しても寝室や睡眠スペースを守ってくれる装置です。耐震診断の結果、総合評点が0.7未満の木造住宅に耐震シェルターを設置する工事に対し補助金を交付します。(最大で24万円)



木造住宅耐震シェルター



住民健診

★各種予防接種委託事業

福祉保健課 健康増進担当 **2,357万3千円**

予防接種法に基づき、ポリオ、三種混合等定期接種と決められている予防接種を、対象年齢の子どもに実施します。

個別接種はかかりつけの医療機関で接種できるように委託していますので、決められた標準接種期間に受けましょう。

★各種予防接種助成事業

福祉保健課 健康増進担当 **813万6千円**

予防接種の必要性が認められ、平成23年2月から国が接種料金の補助をしています。

内容は、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの予防接種で、任意の予防接種となります。

★妊婦・乳幼児健診事業

福祉保健課 健康増進担当 **981万4千円**

妊産婦、乳児、幼児に健康診査を実施し、疾病の早期発見、早期治療を推進するとともに、虫歯予防や栄養指導など乳幼児の育児支援や発達支援を行います。

★ドクターヘリ場外離着陸場整備事業

福祉保健課 健康増進担当 **3,900万円**

ドクターヘリは専門の医師・看護師と専用の医療機器・医療資機材を搭載して救急現場に出動し、一刻も早い初期治療と医療機関への搬送ができる救急医療用ヘリコプターです。

山梨県がドクターヘリの運用を開始したことにより、町では町内各地に臨時ヘリポートを設定します。今年度は4箇所建設します。

★休日夜間急患医療体制整備負担金

福祉保健課 健康増進担当 **1,347万円**

平日の夜間や休日における急病患者的の医療を確保するため、峡南地域の病院が当番で診療を行うための負担金です。

★診療所運営事業

福祉保健課 健康増進担当 **1,000万円**

中山間地の医療を充実させるため、曙、大須成、下部、久那土、古閑診療所の業務を飯富病院に委託をしています。

★小児救急医療事業負担金

福祉保健課 健康増進担当 **31万8千円**

山梨県小児救急医療事業に基づき、富士・東部小児初期救急センターを中心に搬送機関との円滑な連携体制を整え、休日・夜間の小児救急患者への医療を行うための町負担金です。



下部診療所

★後期高齢者医療事業

町民課 国保高齢者医療担当 **4億8,421万5千円**

後期高齢者医療保険は、平成20年度から75歳以上のすべての方（65歳以上で一定の障害のある方）を対象とした医療制度です。山梨県後期高齢者医療広域連合が保険者となり町と協力しながら運営がされ、被保険者の皆さんの保険料を主財源とし交付金等を受けながら、病気やけがをしたときの診療にかかった医療給付等を行います。

★老人医療費助成金支給事業

町民課 国保高齢者医療担当 **524万円**

山梨県単独事業で、住民税非課税世帯の68歳、69歳の方を対象に、医療費にかかる自己負担額を1割とする制度です。対象となる方々の医療費を県と町が負担します。

★国民健康保険事業

町民課 国保高齢者医療担当

19億7,011万9千円

住民の皆さんが、いつどこで大きな事故や病気に見舞われるか予測できないために、誰もが安心して医療を受けられるようにするための制度が国民健康保険です。町が保険者となり被保険者の皆さんの保険税や国、県からの交付金などを財源とし、診療にかかる医療保険給付等を行います。

日常生活において、栄養バランスのよい食事、適度な運動を心がけ、「健康診断」を定期的に受けるなど健康管理に気をつけましょう。



■消防・救急の充実

★消防団運営・活動事業

総務課 交通防災担当

1,732万7千円

消防団は地域の安全と安心を守るため設置されている組織です。団長・副団長・分団長・部長・班長・団員など、役職に応じて報酬が支給され、消防学校への入校、水・火災等災害時や訓練・警戒で出動した場合に団員に報償を支払います。また、各分団・部の運営に対し交付金を支払います。



★消防車両・消防ポンプ更新事業

総務課 交通防災担当

2,335万円

平成24年度は社会資本整備事業交付金を受け、20数年使用した古い消防ポンプ車1台、普通積載車1台を更新（購入）します。



★消防施設維持管理事業

総務課 交通防災担当

1,469万1千円

消防詰所・機庫の電気代・上下水道使用料や消防車両の修繕・車検整備、自賠責保険、重量税などに充てます。

★地域防災計画改定事業

総務課 交通防災担当

440万9千円

既存の地域防災計画に基づいて防災対策を実施してきましたが、昨年3月11日に発生した東日本大震災を受け、その教訓や課題を生かし、計画の見直しを行います。

★防災行政無線維持管理費

総務課 交通防災担当

537万1千円

防災行政無線システムは災害時等にいち早く正確な情報を住民に伝達するためのシステムです。平常時には時報や住民に役立つ行政情報を定期的に放送します。

行政無線設備の保守点検の委託費をはじめ、屋外小局無停電電源装置（バッテリー）の交換、戸別受信機の購入・修繕など、維持管理に必要な経費です。

★土砂災害ハザードマップ作成

総務課 交通防災担当

500万円

「身延町ハザードマップ」は「富士川洪水ハザードマップ」と「土砂災害危険区域図」から成っています。身延町内には土砂災害の恐れがある指定危険箇所が多くあり、新たに指定を受けた区域等を含め、「土砂災害ハザードマップ」を作成します。



★防災備蓄用食料・飲料水

総務課 交通防災担当

375万3千円

町で確保している防災備蓄食料の内、平成18年度購入分の1万食が保存期限の5年を迎えるため、入替え購入をします。また、備蓄飲料水についても、備蓄整備計画2年目の数量375ケース（1ケース：1.5リットル×8本）を購入配備します。



備蓄用食料

■交通安全対策の充実

★カーブミラー・ガードレール等設置事業

総務課 交通防災担当

88万8千円

交通安全対策の一環として、道路反射鏡（カーブミラー）の新設や修繕を行います。また、交通安全協会や地区自治会の申請により、鏡体・支柱等の原材料費を支給します。

★防犯灯維持管理事業

総務課 交通防災担当

168万6千円

町内には、町が設置した防犯灯類が340箇所余りあり、その電気料が事業費の大半を占めます。また、地区等の適正な要望により、新設に限り防犯灯器具を無償交付しており、この器具購入費も含まれます。

■防犯対策の充実

★防犯パトロール事業

総務課 交通防災担当

154万6千円

青色防犯パトロールカーは、平日の午後3時から5時までの2時間、犯罪抑止効果をねらい町内を巡回しています。事業費の内容は「峡南広域シルバー人材センター」への年間委託料と燃料代、車検代、その他修繕費です。

★消費者保護推進事業

観光課 観光商工担当

23万2千円

近年横行する振込サギや悪徳商法による消費者トラブルに対して、生活の安全性の向上を目指し、消費生活研究会を支援し、情報の周知、啓発を進めます。3月に全戸配布した「みんなで防ごう悪質商法」の冊子をご活用ください。

2 うるおいの環境を保全する

①みどりの継承

■自然との共生

★門野の湯維持管理事業

身延支所 住民サービス担当 **986万5千円**

門野の湯は高齢者保養施設として、平成4年に開設されました。高齢者を中心とした町民の健康増進を目的として、送迎バスを運行し利用の促進を図っています。



★住宅用太陽光発電システム設置費補助金

環境下水道課 環境衛生担当 **150万円**

地球温暖化防止及び環境保全の意識を高め、環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用太陽光発電システムを設置する方を対象に補助金を交付します。

- 1申請あたり 5万円

★緑のカーテン推進事業

環境下水道課 環境衛生担当 **24万6千円**

緑のカーテンの普及を目的に講習会を開催します。また、町内の公共施設等に緑のカーテンを設置します。



②環境の保全

■ごみ処理・リサイクル

★峡南衛生組合負担金

環境下水道課 環境衛生担当 **2億592万円**

ごみの収集は身延町・早川町・市川三郷町による一部事務組合（峡南衛生組合）で行っています。適正なごみ処理を行うため、負担金を支払います。



★資源回収活動奨励金

環境下水道課 環境衛生担当 **39万6千円**

学校等の教育関係団体による資源ごみの回収活動に対し奨励金を交付します。



★生ごみ処理機・容器購入費補助金

環境下水道課 環境衛生担当 **24万8千円**

ごみの減量化とリサイクルを推進するため、生ごみ処理容器・電気式生ごみ処理機購入設置した方に対し補助金を交付します。

- 電気式生ごみ処理器（1基まで）限度額2万円
- 生ごみ処理器（3基まで）限度額5千円



■環境衛生・美化活動

★河川維持事業

建設課 公共土木担当 **750万円**

町が管理する河川の維持補修と維持工事により、水害対策を行います。

- 鰯原沢川河川維持工事
- 見の木沢川河川維持工事

★河川水質検査及び土壌検査

環境下水道課 環境衛生担当 **123万9千円**

町内河川41箇所の水質検査と1箇所の土壌検査を行います。

★粗大ごみ収集処理事業

環境下水道課 環境衛生担当 **60万円**

一般家庭から出た粗大ごみを収集し、処理費用の一部を町が負担します。年2回、町内10箇所にコンテナを設置し収集を行います。



3 発展の活力を作り出す(基盤・産業)

①基盤の強化

■土地の利用と開発

★地籍調査事業

土地対策課 地籍調査担当

5,145万円

宅地・農地を対象に地目や境界を確定するため一筆ごとに調査を行います。

その成果は、法務局の公図・登記簿に反映されます。

今年度は次の3箇所を行います。

- 身延地区(身延第5) 0.30km² (西谷)
- 中富地区(切石第1) 0.16km² (西割他5字)
- 下部地区(常葉第2) 0.16km² (竹ノ島他7字)



■交通網の整備

★町営バス・乗合タクシー運行事業

政策室 企画政策担当

7,750万円

町民の皆様が安心安全に移動できる交通手段を確保するため、町営バス(3路線)、乗合タクシーの運行を行っています。

- 新早川橋鱒沢線
- 古閑甲斐岩間線
- 中富南線
- みのぶ乗合タクシー



★道路改良事業

建設課 公共土木担当

8,600万円

町道の改良工事により、交通網の整備を行います。

- 町道大道市之瀬線道路改良舗装工事
- 町道飯富宮根線道路改良舗装工事
- 町道大崩線防護柵設置工事
- 町道塩之沢橋線防護柵設置工事
- 町道大島樋之上線橋梁防護柵設置工事
- 町道杉山線外1箇所防護柵設置工事
- 町道小田船原線防護柵設置工事
- 町道西谷線改良工事

★道路橋梁維持事業

建設課 公共土木担当

1,115万円

町道の維持補修により、安全な道づくりを目指します。町道の除草工事をはじめ、舗装や補修用資材などの原材料を支給します。

★道路台帳修正事業

建設課 公共土木担当

200万円

道路は地域と地域を結ぶ日常生活に欠かすことの出来ない大切な公共施設です。その道路を、効率的かつ有効的に維持管理できるよう道路台帳の整備が義務付けられています。工事等により変化した町道について修正を行います。

★橋梁長寿命化計画書作成

建設課 公共土木担当

1,012万5千円

町道に架設している橋梁の安全点検を行い、橋梁の長寿命化を図るためどのように修繕を進めていくか計画を策定します。

■地域情報化の推進

★情報機器サーバ・ネットワーク端末保守

政策室 企画政策担当

3,024万8千円

町民の皆様に迅速かつ確実にサービスや情報等を提供するため、役場内情報機器やネットワークの構築を行っています。

★地域情報通信施設整備運営事業

下部支所 住民サービス担当

851万2千円

下部地区のCATVや公共施設間を光ファイバーで結ぶネットワーク回線など、情報通信施設の維持管理運営を行います。

②産業の振興

■農林業の振興

★農業委員会農地賃借意向調査

産業課 農林担当

290万円

身延町の農地の実態や営農状況、今後の農地に対する意向などを把握するため身延地区・下部地区の4,800世帯を対象に調査を実施します。

★中山間地域直接支払制度補助金

産業課 農林担当

680万1千円

中山間地域などの急峻な耕作地において、5年以上農業生産活動が続けることを約束し集落と協定を結んだ農業者の方々に対して、補助金を交付します。



★曙大豆種子栽培業務委託

産業課 農林担当

60万円

曙大豆の種子栽培を富士見山山麓の農家に委託します。町は町内で曙大豆を栽培する農家に種子として販売を行います。

★大豆枝豆出荷奨励金

産業課 農林担当

170万円

遊休農地の有効活用・耕作放棄地の解消を目的に町内で生産した大豆および枝豆を出荷した町民に対し、大豆および枝豆1キログラムあたり100円を奨励金として交付します。

★枝豆オーナー制度補助金

産業課 農林担当

18万円

身延町特産の曙大豆をより一層宣伝し、消費の拡大を図ることを目的としてJAふじかわが主催する枝豆オーナー制度に補助金を交付します。



★農村文化公園活性化施設(道の駅しもべ)
屋根塗装工事

産業課 農林担当

701万4千円

農村文化公園活性化施設(道の駅しもべ)屋根の塗装塗り替え工事を行います。



★鳥獣害防除施設資機材補助金

産業課 農林担当

810万円

有害鳥獣による農林産物への被害を防止するため、予算の範囲内で補助金を交付します。資器材購入費(2万円以上)の10分の8以内とし、30万円を限度とします。



★農道・用排水路等埋塞土除去重機借上げ料

産業課 農林土木担当

100万円

台風などで農道や用排水路などが土砂で埋まってしまうと人力で取り除くことが出来ない場合などに、重機を借り上げて撤去します。



★有害鳥獣捕獲報償費

産業課 農林担当

525万円

農作物等を有害鳥獣から守るため、有害鳥獣の捕獲を猟友会に依頼し、その捕獲した有害鳥獣の数に応じて報償費を交付します。



★県営中山間地域総合農地防災事業負担金

産業課 農林土木担当

510万円

洪水災害の未然防止と農業用水の安定確保を図るため、大炊平・栃久保(波木井)地区に農地防災事業を実施します。



★農道・用排水路等維持修繕費

産業課 農林土木担当

370万円

傷んだ農道や用排水路等の修繕を行います。

★県営農村地域活性化農道整備事業負担金

産業課 農林土木担当

900万円

農業農村の活性化を図るため、清澤地区に農道の整備を実施します。



★耕作放棄地等 再生整備支援事業

産業課 農林土木担当

1,850万円

農道や用排水路などの農業基盤の整備および耕作放棄地の抑制や解消への取組を行います。今年度は上之平・樋田・大炊平・大島・小田船原・梅平・寺沢・西嶋地区を実施します。

★林道三石山線開設事業負担金

産業課 農林土木担当

1,443万3千円

身延町下部から南部町井出の38.8キロメートルを結ぶ県代行事業で行っている森林基幹道開設事業です。



★県営中山間地域総合整備事業負担金

産業課 農林土木担当

9,750万円

平成20年度から21年度にかけて、地域の活性化に向けた取組（ワークショップ）が集落単位で行われました。地域・町・県が一体となって支援することで、獣害対策や農業基盤など地域の抱える課題を解消します。今年度は下部・中富地区を実施します。



★県営ため池等整備事業負担金

産業課 農林土木担当

500万円

農用地および農業用施設等の災害を防止するために、下山地区の農業用排水施設やこれらを管理する施設の新設・改修を行います。

★林道維持改良工事

産業課 農林土木担当

1,750万円

傷んだ林道等の舗装や側溝を整備して交通環境整備に努めます。小規模な山林斜面の崩落を抑えます。

- 林道三石山線改良工事
- 生活関連林道維持工事（林道富士見山線 他）
- 常葉宮之平作業道舗装工事
- 大城小規模治山工事

★富士川地域地場産業センター運営事業

観光課 観光商工担当

1,481万6千円

峡南地域の地場産業の展示・体験拠点である、「富士川・ふるさと工芸館」の運営を支援します。併せて本町の特産品等を、しもべの館で販売することにより地場産業品の販路拡大を図ります。



■商業の振興

★商工業振興事業

観光課 観光商工担当

1,850万円

身延町商工会の行う経営改善普及事業、地域総合振興事業を支援し、地域の活性化と事業者の経営安定を図ります。



■地場産業の振興

★伝統工芸品振興事業

観光課 観光商工担当

25万円

地場産業である西嶋和紙の販路拡大を図ります。



■観光の振興

★観光宣伝事業

観光課 観光商工担当

1,507万2千円

観光キャンペーン・インターネット・観光情報紙・新聞・テレビなどの広告媒体を利用し、町の観光情報を県内外に広く発信・提供し、誘客促進と観光振興を図ります。



★観光地活性化事業

観光課 観光商工担当

809万3千円

観光事業者等で構成する団体及び各種誘客イベントの開催を支援し、観光業の振興を図ります。

- 下部観光協会補助金
- 身延山観光協会補助金
- ヤマメまつり
 - 下部温泉まつり
 - ホテルまつり
 - 身延山万燈行列
 - 身延山入山行列前夜祭 補助金
- 天津小湊・鴨川市交流事業補助金



★インターネットを活用した商品の販売事業

政策室 企画政策担当

47万4千円

身延町の特産品をインターネット上で販売することで、特産品の販売促進と身延町のPR促進を図ります。



★PR年賀葉書販売事業

政策室 企画政策担当

56万8千円

年賀状に身延町を象徴するPR写真を印刷し、販売します。購入した方々に全国に向けて年賀状を出していただくことで身延町のPRをします。

★富士山世界遺産登録推進事業

政策室 企画政策担当

45万9千円

本栖湖を構成資産として含む「富士山世界文化遺産登録」に向け、山梨県、静岡県と関係市町村が一体となって活動しています。



★身延町ふるさと定期便事業

観光課 観光商工担当

115万円

県内外の身延町にゆかりのある方々に地元の特産品を年間4回送り、みのぶファンを増やします。また、この事業により特産品の販路拡大を図り、地域ブランド商品を開発し地域の活性化を進めます。



③産業間連携と就労環境

■就労環境の充実

★雇用対策緊急雇用創出事業

観光課 観光商工担当

3,958万4千円

東日本大震災等の影響による失業者・離職者などの生活支援を図るため次の6事業を実施します。

- 小売業支援促進事業
- リバーツーリズム推進事業
- 富士山・本栖湖観光振興事業
- 景観おもてなし事業
- 有形民俗資料整理事業
- 情報発信強化事業

★特産品等生産促進事業

観光課 観光商工担当

188万2千円

町の特産品などを観光宣伝用品として使用し、広くPRすると共に新たな商品の開発を促進します。

4 人と文化をはぐくむ(生涯学習・教育・文化)

①まちづくりを支える人づくり

■生涯学習の充実

★各公民館事業

生涯学習課 生涯学習担当 **3,614万7千円**

公民館は地域の人たちが集まり、話し合いや学習活動、趣味のサークル活動を行う場です。地区公民館や分館の維持管理のほか、各集落公民館に公民館活性化事業補助として補助金を交付します。

★身延町立図書館機能充実事業

生涯学習課 図書館担当 **1,216万6千円**

①各種資料の購入・収集・整備・保存、②おはなし会その他の読書支援事業、③中富・下部地区公民館図書室及び県内公共図書館との間に構築する情報ネットワークシステムの活用などを通じ、町立図書館機能を充実させ、一層のサービス向上に努めます。

■スポーツの振興

★体育施設の整備事業

生涯学習課 生涯スポーツ担当 **2,826万4千円**

町民の健康づくりや地域住民相互の交流などスポーツレクリエーション活動の拠点となる体育施設(グラウンド、体育館、武道館など)の維持・管理を行います。



★体育協会活動・各種大会出場補助金

生涯学習課 生涯スポーツ担当 **363万円**

「町民いちスポーツ」を掲げ、スポーツ活動の振興を図るため、身延町体育協会に補助金を交付します。スポーツレクリエーション祭や各種大会参加費の助成をします。

★各種大会の開催・協力

生涯学習課 生涯スポーツ担当 **121万1千円**

スポーツ教室・みのぶ健康マラソンの開催、富士川駅伝競走大会・山梨県一周駅伝競走大会への協力などを行います。

②明日を担う人づくり

■学校教育の充実

★学校給食センター・施設運営事業

学校教育課 学校教育担当 **1億4,355万2千円**

小中学校の児童・生徒においしい給食を提供するため、身延学校給食センター、中富学校給食センター、久那土学校給食調理施設、下部学校給食調理施設の4箇所調理し11校に配送しています。



★中学校外国語指導助手設置事業

学校教育課 教育総務担当 **1,182万8千円**

生徒の英語発音や国際理解教育の向上を目的に語学指導を行う外国語指導助手（ALT）を各中学校に配置しています。

アシスタント ランゲージ ティーチャー
ALT=Assistant Language Teacher

★町単独教職員雇用事業

学校教育課 教育総務担当 **866万6千円**

児童生徒数の減少による複式学級を解消するため、町が教職員を単独雇用し配置します。

★小中学校修学旅行補助事業

学校教育課 学校教育担当 **829万3千円**

小中学生を対象とした修学旅行に要する経費を助成します。小学校は一律1人4千円、中学校では修学旅行の経費のうち、2分の1に相当する額を10万円を限度として、保護者に対して助成します。

★身延中学校プール修繕事業

学校教育課 学校教育担当 **518万5千円**

老朽化した身延中学校プールの塗装等の維持修繕工事を行います。

★スクールバス運行事業

学校教育課 学校教育担当 **1,771万5千円**

学校と居住地が遠く離れているため徒歩通学が困難で、なおかつ公共交通機関が十分に整備されていない地域からの通学者に対し、町が独自にスクールバスを運行して児童生徒の登下校をサポートします。



★特別支援教育支援員の配置事業

学校教育課 学校教育担当 **619万8千円**

様々な障害をもつ児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援などを行うことを目的とした「特別支援教育支援員」を学校に配置します。本町では、平成19年度から、各小中学校に1人（小学校で1校あたり年間504時間、中学校では1校あたり年間478時間）の支援員を配置しています。

★小学校外国語指導助手設置事業

学校教育課 教育総務担当 **585万4千円**

小学校学習指導要領が改訂され、新学習指導要領では小学校5・6年で週1コマ「外国語活動」を実施することになりました。平成21・22年度は移行期間、平成23年度から全面实施ですが、本町においては、新町合併以前から独自に国際理解教育事業として実施してきました。



★地域ぐるみ学校安全体制整備事業 (スクールガードリーダー)

学校教育課 学校教育担当 **78万円**

平成18年6月から、2人のスクールガードリーダーを委嘱し、各小学校に対して登下校の際の子どもへの指導、スクールガード隊（見守り隊）への指導、通学路の安全確認等を実施しています。



■青少年の育成

★青少年育成身延町民会議活動補助

生涯学習課 生涯学習担当

150万円

青少年育成身延町民会議は、町をはじめ関係機関や団体と緊密に連携し、「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉に、青少年の健全な育成活動に取り組んでいます。各育成会・子どもクラブへの活動補助金や各種全国大会出場団体（者）に対し奨励金を交付します。

また毎年、青少年健全育成推進大会を開催し、「家庭の日」「科学工作展」などの各種表彰や弁論発表を行います。



身延町青少年健全育成身延町推進大会での弁論発表

★青少年自然の里特別会計繰出金

生涯学習課 自然の里担当

1,185万8千円

豊かな自然とふれあいの中で集団宿泊生活を通して各種体験を行い、ふるさとを愛するたくましい心豊かな青少年を育てる県立の社会教育施設です。

利用者の施設使用料・県からの委託金と補助金があり、これで不足する部分を一般会計から補っています。



ほうとう作り体験

③地域文化をはぐくむ

■文化活動の展開

★なかとみ現代工芸美術館展覧会開催事業

生涯学習課 和紙の里担当

1,211万2千円

紙・陶磁器・漆・染色・ガラスや金属など多彩な材料と技法・技術を駆使して生まれる現代美術の作品を収集し、展示しています。新しい時代の「美」が発見できる美術館として、年間5本の企画展・巡回展のほか、身延町文化祭や蔡倫書道展などを開催します。

平成25年の国民文化祭では、美術展工芸部門の会場となりますので、魅力ある美術館づくりと共に、幅広い情報発信に努めます。



★総合文化会館自主文化事業

生涯学習課 総合文化会館担当

920万円

この身延の地において、優れた芸術文化に触れることができるように平成24年度は、クラシック、演劇、ポピュラーなど様々な分野の文化事業を企画し、町民の皆様に鑑賞していただく機会を設けます。

- 航空自衛隊航空中央音楽隊
身延ふれあいコンサート
- ふるさと民謡・舞踊フェスティバル2012
- ちさ子の部屋（高嶋ちさ子他）
- 宝くじ文化公演 演劇「欺瞞と戯言」
- みのぶジュニアコーラスコンサート 他

★総合文化会館舞台大規模修繕事業

生涯学習課 総合文化会館担当

810万1千円

舞台の基幹設備である照明用ボーターケーブルが耐用年数に到達し、経年劣化による火災発生防止のため、ケーブルの交換修繕を行い、安全確保に努めます。

★湯之奥金山博物館自主事業

生涯学習課 金山博物館担当

67万4千円

夏休みを利用して、戦国期の金山作業を実体験することができる「こども金山探険隊」、「砂金掘り大会」を開催します。当時の産金技術や生き方を楽しく学び「こどもの科学する芽」「創造する芽」を引き出すことを目的としています。



★第28回国民文化祭開催事業

生涯学習課 生涯学習担当

176万1千円

平成25年の第28回国民文化祭が山梨県を会場として開催されます。本町においては美術展工芸部門、切り絵部門、かるた競技部門の3事業を行う予定です。

■歴史と文化遺産の継承

★文化財保存事業補助金

生涯学習課 文化財担当

693万6千円

身延山総門保存修理事業や無形民俗文化財継承事業などに対して補助金を交付し、歴史文化遺産の適切な保存継承に努めます。



★文化財調査・保護事業

生涯学習課 文化財担当

680万7千円

①埋蔵文化財保護事業、②民俗資料(民具)の整理事業、③ブッポウソウ保護増殖事業など本町の歴史文化遺産や豊かな自然の象徴である天然記念物の保護・保全に努めます。



★木喰の里微笑館等施設運営維持管理事業

生涯学習課 文化財担当

426万9千円

木喰上人作の仏像やこれに関わる古文書を収蔵・展示し、来館者への紹介を通じて本町固有の歴史文化遺産の継承と活用に努めます。



★博物館だより等印刷費

生涯学習課 金山博物館担当

34万8千円

国内唯一の金山専門館である湯之奥金山博物館から最新の研究成果の報告や博物館自主事業の報告を分かりやすく紹介するため「博物館だより」を発行します。季刊で年4回、町内外の希望者や博物館応援団、国内の関係機関に配布します。

●発行部数1,000部

5 協働のまちづくりを進める(交流・協働・行財政)

①多様な交流の力をいかす

■町内外の交流の展開

★庁用バスふるさと号購入事業

政策室 企画政策担当

1,229万2千円

町及び町関係団体等が使用する庁用バス「ふるさと号」の老朽に伴い、人にも環境にもやさしい新車両を購入します。

★庁用バスふるさと号・あじさい号運行事業

政策室 企画政策担当

556万円

町及び町関係団体等が公用として使用するため、庁用バス「ふるさと号」「あじさい号」を運行しています。

★姉妹都市等交流事業

政策室 企画政策担当

107万5千円

姉妹都市の千葉県鴨川市、南部氏ゆかりの「平成・南部藩(※)」、安倍峠でつながる静岡市等、町外地域との交流を深め、相互の活性化に効果的な交流活動を進めます。

※平成・南部藩

●青森県南部町
八戸市
七戸町
三戸町

●岩手県二戸市
盛岡市
遠野市

●山梨県南部町
身延町



鴨川市との少年野球交流試合

■定住・新定住の促進

★定住促進祝金事業

政策室 企画政策担当

509万5千円

若者の定住促進と町の活性化を図るため、結婚祝金、出産祝金、就職奨励金を支給します。

★定住対策婚活支援事業

政策室 企画政策担当

70万7千円

独身男女の出会いの場の提供と、交流人口の増加による町の活性化を目的に、定住対策の一環として婚活事業を実施します。

★農業体験用簡易宿泊施設整備事業

政策室 企画政策担当

2,900万円

身延町への移住、定住を希望される方に、滞在しながら農業等を体験してもらうことで、身延町の素晴らしさを実感してもらい、定住へ誘導する施設を整備します。

★空き家バンク事業

政策室 企画政策担当

予算はないが実施中

空き家の有効活用を通して、町民と都市住民の交流拡大及び定住促進における地域の活性化を図るため、空き家の情報提供を行います。

★宅地分譲事業

政策室 企画政策担当

計画中

身延町へ住み続けたいと考えている若者や、Uターン等を考えている若者などを対象とした宅地分譲事業を行います。



②住民が主体となる

■男女共同参画

★男女共同参画推進事業

政策室 企画政策担当

16万6千円

「みのぶヒューマンプラン」に基づき、男性と女性が対等なパートナーとして社会に参画していくための活動を推進しています。



■住民と行政の情報交流

★広報「みのぶ」発行

政策室 広聴広報担当

369万2千円

「広報みのぶ」を発行し、町内各世帯に配布します。町からのお知らせや各種行事等の開催など、町民の皆様にはわかりやすくお知らせします。

- 毎月1日発行
- 発行部数6,000部

★議会だより「みのぶ」発行

議会事務局 事務局担当

154万1千円

議会報告、議会活動を町民の皆様にはわかりやすくお知らせするために議会広報を発行します。

- 定例議会後発行（年4回）
- 発行部数5,800部

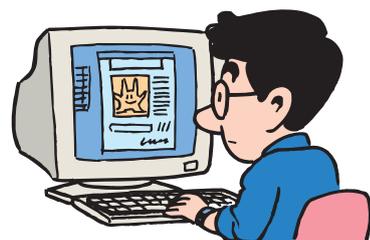


■ホームページ保守業務委託

政策室 広聴広報担当

41万6千円

ホームページを活用し身延町の情報を有効かつ安全に発信するため、年間を通して専門業者に保守管理を委託しています。



★情報発信強化事業

政策室 企画政策担当

1,145万円

ホームページ等からの情報発信強化と身延町へ定住を希望している方向けの「定住促進サイト」の構築を図ります。

★地域審議委員会運営事業

政策室 企画政策担当

82万6千円

町民の意向やニーズをまちづくりに反映するために、下部、中富、身延地域の旧町ごとに設置しています。

★指定統計調査費

政策室 企画政策担当

107万9千円

工業統計調査、就業構造基本調査、住宅・土地統計調査、経済センサスなどの指定統計調査を実施します。皆様のご協力をお願いいたします。



■地域協働のまちづくり

★区長・組長報酬

総務課 庶務担当

757万3千円

各区長及び組長さんを通じ、町からのお知らせの周知や調査等を行っています。それに対する年間報酬を区長さんには世帯数に応じて、組長さんには広報等の配布戸数に応じて支給します。



③行財政改革を進める

■行政運営の効率化

★戸籍・住民基本台帳に関する事務

町民課 町民担当

525万9千円

出生・婚姻などの戸籍の届出や転入・転出・外国人登録など住民異動に関する届出の事務処理のほか、住民票や印鑑証明など各種証明書の交付を行います。町民課窓口をはじめ身延・下部支所、出張所において円滑な住民窓口サービスを行うために戸籍・住民基本台帳管理システムを運用しています。



★身延町町長選挙

総務課 庶務担当

929万3千円

平成24年10月23日に任期満了となる身延町長を選任するための選挙を執行します。主に立候補者のポスター掲示板の設置、期日前投票、選挙当日の投開票事務等に係る経費です。



★身延町町議会議員選挙

総務課 庶務担当

216万1千円

平成24年1月16日現在、本町の議会議員数は定数16人に対して2人減の14人となっています。公職選挙法に基づき、本年度実施される町長選挙と同時に補欠選挙を執行します。



選挙管理委員会による投票啓発活動

★納税の事務

税務課 徴収担当

196万円

税の納付は自主納付が原則です。未納の場合は督促状を発送するとともに、納税勧奨員が訪問し未納をお知らせし納付を勧奨します。

★計算センター分散処理システム負担金

総務課 庶務担当

1,055万5千円

町の電算機等による業務分散処理については、峡南5町による広域行政組合で行っています。主に峡南広域行政組合計算センター分散処理システム関係経費に対する負担金です。

■広域連携の推進

★峡南広域行政組合負担金

総務課 庶務担当

3億787万円

峡南5町で構成する峡南広域行政組合への負担金です。主な業務としては、広域消防業務経費や特別養護老人ホーム「慈生園」の運営費等です。



峡南消防本部 中部消防署



平成24年度の当初予算が3月の身延町議会第1回定例会において可決され、その概要を「広報みのぶ5月号」で紹介させていただきました。昨年度までは、広報誌の別冊として「町の予算の使い道（4ページ）」を作成しておりましたが、「もっと見やすく分かりやすい資料が欲しい」との要望をいただき、このたび内容を一新して冊子（32ページ）にまとめました。初めての試みですので、お気づきの点等がありましたら、役場政策室または財政課へご連絡をいただきたいと思います。

私は就任以来、「みんなでつくろう、みんなのふるさと」を政治信条に、公正、公平に努めてまいりました。そして、「町民の皆様が『住んでよかった』と実感できる町をつくれます。そのことが、私が理想とする『住んでよし たずねてよし おらが身延(まち)』につながりますので、職員の先頭に立ちます」と申し上げ、職員共々努力してまいりました。これからも、できる限りの力を尽くしていく所存です。厳しい財政運営は今後も続くと考えられます。子や孫に「負の財産」を残さないように、特に「財政の健全化」に向け、職員と一丸となって全力投球をしてまいります。

また、このようなきこそ、町民の皆様も「町が何をしてくれるか」だけを期待するのではなく、今まで以上に「自分はこの町のために、地域のために何ができるのか」を考えていただくことが大切ではないかと存じます。

町民の皆様にご協力をお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

身延町長 望月 仁司

平成24年度 町の予算の使い道

平成24年6月発行

編集・発行 身延町役場 政策室 広聴広報担当

〒409-3392 山梨県南巨摩郡身延町切石350

TEL 0556-42-2111（代） FAX 0556-42-2127

ホームページ <http://www.minobu.lg.jp>

